

(4) 先進事例紹介について

IGアリーナ（愛知県）

■ 施設概要

開業日	2025年7月（開業前）
所在地	愛知県名古屋市北区名城1丁目 名古屋市営地下鉄「名城公園駅」出てすぐ
面積	建築面積 約26,500 m ² 、延床面積 約63,000 m ²
構造	鉄筋コンクリート造、地上5階
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、多目的ホール等
客席	約15,000席 ※最大収容人数17,000人
整備費	400億円(うち県負担は約200億円)
ホームチーム	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ（Bリーグ）

【事業主体】 愛知県

【事業スキーム】

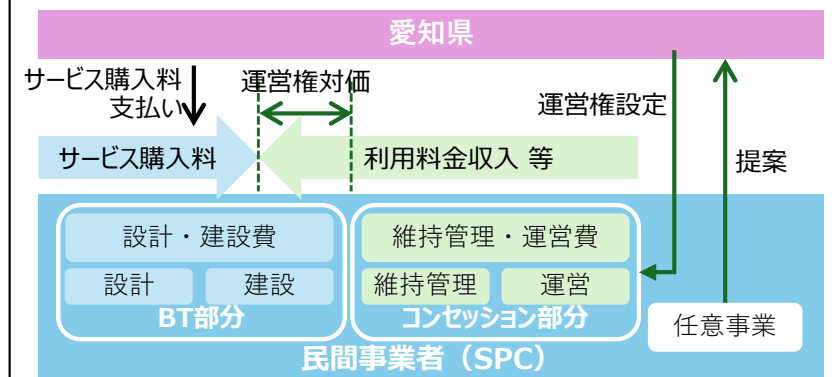
< 民設民営：PFI事業（BTコンセッション方式） >

設計・建築：(株)愛知国際アリーナ

（代表企業：前田建設工業）

管理・運営：(株)愛知国際アリーナ

（代表企業：NTTドコモ）



【コンセプト】

- ・ 大相撲名古屋場所にふさわしい風格ある施設
- ・ ピンポン外交など50年以上の愛知県体育館の歴史を引き継ぐ施設
- ・ 全国大会を常時開催できる施設
- ・ アジア大会を始めとした国際大会を開催できる施設
- ・ 全国レベルのコンサート、イベント、コンベンション等の拠点となる施設

【資金調達】

- ・ アリーナで初のBTコンセッションを採用。維持管理・運営に関しては独立採算型となり、県が事業者に対して公共施設等運営権を設定することで発生する運営権対価により、整備費の公費負担を抑えられた。

【民間活用】

- ・ 運営目線を重視し、公共では細部の仕様を規定せず、民間事業者のノウハウを最大限に活かした提案を求めた。

【地域との共生】

- ・ 興行利用とは別に県民等の一般利用枠として年間60日が設定されている。

パナソニックスタジアム吹田（大阪府）

■ 施設概要

開業日	2016年2月
所在地	大阪府吹田市千里万博公園 モノレール「万博記念公園駅」から徒歩15分
面 積	建築面積 24,695 m ² 、延床面積 63,908 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造・鉄骨造、地上6階
主な機能	サッカースタジアム、VIPルーム、クラブハウス等
客 席	約40,000席
整備費	140億円(法人と個人からの寄附金及び助成金)
ホームチーム	ガンバ大阪（Jリーグ）

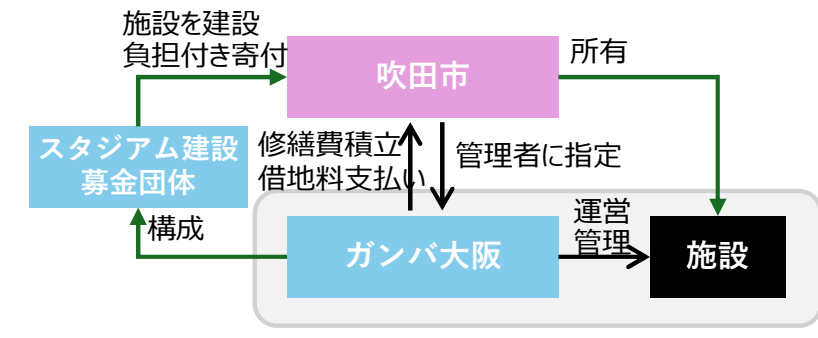
【事業主体】 スタジアム建設募金団体（任意団体）

【事業スキーム】 ＜負担付寄附＞

設計・建築：株式会社竹中工務店

管理・運営：株式会社ガンバ大阪

※負担付寄附とは、民間事業者が施設を整備し自治体に施設を寄附。寄附を行う民間事業者が施設の管理・運営を実施することを寄附の条件とするもの。



【コンセプト】

- ・ 大規模建築のコンパクトネスを追求することで、建設と維持にかかるエネルギーを縮減。
- ・ 臨場感あふれる劇場的な観戦環境を実現し、サッカービジネスの持続的発展のためのモデルケースとなることを志向。

【資金調達】

- ・ 寄付金と助成金で公共施設を建設した日本初のビジネスモデル。ふるさと納税で個人から約6億円、法人から約99億円寄附。
- ・ スタジアム建設募金団体が寄付金及び助成金により整備。その後、吹田市へ寄贈され、公共施設として吹田市が所有。

【民間活用】

- ・ 自治体に頼らないスタジアム建設を目指し、民間資金で建設を目指した官民連携事業の先駆的事例。
- ・ 設計・建設前からホームチームの要望を反映することで、収益性が高いスタジアム建設が実現。

【地域との共生】

- ・ 地元企業への経済効果、吹田市ブランド向上に貢献。防災拠点として物資備蓄、自家発電システム等を整備。

オープンハウスアリーナ太田（群馬県）

■ 施設概要

開業日	2023年4月
所在地	群馬県太田市飯塚町 東武鉄道「太田駅」からバスと徒歩で約25分
面積	建築面積 7,327㎡、延床面積 10,611㎡
構造	鉄筋・鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上3階建
主な機能	メインアリーナ、サブアリーナ、VIPラウンジ等
客席	約5,000席（固定席約2,800席）
整備費	82.5億円（うち企業版ふるさと納税約44億円）
ホームチーム	群馬クレインサンダーズ（Bリーグ）

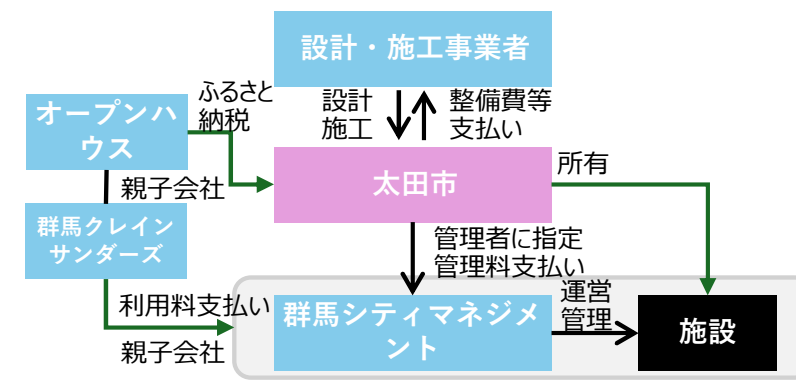
【事業主体】 太田市

【事業スキーム】

<公設民営：DB、指定管理者制度>

設計・建築：太田市

管理・運営：株式会社群馬シティマネジメント



【コンセプト】

- ・ アリーナを核としたまちづくり『地域共創型アリーナ』
- ・ 市民のスポーツ活動とコミュニティ拠点を形成
- ・ 新たな地域価値を創出する、最先端スポーツエンタメ拠点

【資金調達】

- ・ 企業版ふるさと納税の制度改正により税の軽減効果が引き上げられ、企業が寄附をしやすい体制が整った。
- ・ オープンハウス（群馬クレインサンダーズの親会社）が、企業版ふるさと納税で整備費の1/2以上となる約44億円を寄付。

【民間活用】

- ・ バスケットチームが関わることで、行政・クラブ・企業が官民一体でスポーツを通じたまちづくりを体現した。

【地域との共生】

- ・ 試合の開催日は周辺の運動公園一帯でマルシェや音楽イベントなどが催されるなど地方創生に繋がる交流人口拡大の拠点。
- ・ 避難所拠点として、大規模災害時の避難や避難所の支援に対応できる施設。

出典元一覧

対象アリーナ	資料名称	作成者
IGアリーナ (愛知県)	『IGアリーナ』	公式サイト
	『愛知県新体育館基本計画（概要）の公表について』	愛知県
	『愛知県新体育館＜全体概要＞』	愛知県 スポーツ局競技・施設課
	『～新しい愛知県体育館～ 』	愛知県 建築局公共建築部
	『アリーナビジネスをサービスビジネスへ ～株式会社愛知国際アリーナの挑戦～』	株式会社愛知国際アリーナ
Panasonic Stadium Suita (吹田市)	『Panasonic Stadium Suita（パナソニック スタジアム 吹田）』	公式サイト
	『令和5年度（2023年度）吹田市新公会計制度財務諸表』のうち、『施策3 地域におけるスポーツの振興』の『サッカースタジアム事業』	吹田市
	『パナソニックスタジアム吹田の整備及び管理運営～寄附による新たな官民連携の形～』	株式会社ガンバ大阪
	『スタジアム・アリーナ改革推進の取組 ～改革指針及び民間活力導入による収益向上のポイント～』	スポーツ庁
	『市立吹田サッカースタジアム』	一般社団法人 公共建築協会
OPEN HOUSE ARENA OTA (太田市)	『オープンハウスアリーナ太田』	公式サイト
	『令和5年度 年間事業報告書（令和5年4月～令和6年3月）』	一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団
	『OTAアリーナ（仮称）を核としたまちづくり推進計画』 『太田地方創生推進「OTAアリーナ（仮称）を核としたまちづくり推進事業」検討委員会による令和5年度事業効果検証結果』	太田市
	『スポーツ施設における官民連携の推進』	スポーツ庁
	『スポーツを核とした街づくりを担うスマート・ベニュー』	株式会社日本政策投資銀行
全体	『スタジアム・アリーナ改革ガイドブック（第2版）国内外のスタジアム・アリーナ 事例』	スポーツ庁
	『サッカースタジアム先行事例調査業務』、『アリーナ先進事例紹介』	静岡市
	『スタジアム・アリーナの成功・先進事例』	新潟市